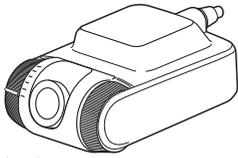


Panasonic®

取扱説明書

ドライブレコーダー



Strada

品番 CA-DR01D

ご使用前に、「安全上のご注意」(P.3～P.6)を必ずお読みください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 本説明書および接続するナビゲーションの説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、説明書とともに大切に保管してください。



保証書別添付

内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

番号	品名	数量
①	 ドライブレコーダー 本体 (コード4 m)	1
②	 結束バンド (200 mm)	10
③	 コードホルダー (150 mm)	1
④	 ウレタンテープ (120 mm × 50 mm)	2
⑤	 クリーナー	1

番号	品名	数量
⑥	 microSDHC メモリー カード 8 GB (本体に挿入済み)	1
⑦	 microSD-SD アダプター*	1

*印…パソコンなどで使用することができます。
ナビゲーションには挿入しないでください。

■その他添付品

品名	数量
取扱説明書(本書)	1
保証書	1

※寸法は、おおよその数値です。
※イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。
※包装材料などは、商品を取り出したあと、地域・自治体の定めに従って、適切に廃棄やリサイクルの処理をしてください。

もくじ

内容物の確認	2	配線のしかた	16
もくじ	2	取り付け確認・調整	17
安全上のご注意	3	ドライブレコーダー設定をする	18
使用上のお願い	7	常時録画について	20
各部のなまえとはたらき	8	手動録画について	21
microSDHC メモリーカードを挿入する/取り出す	8	録画した記録ファイルを再生する	22
microSDHC メモリーカードについて	9	記録ファイルを保存フォルダへ移動/全削除する	23
microSDHC メモリーカードの取り扱い	9	故障かな!?	24
取り付け・配線の前に	10	商標などについて	25
作業の順序	11	仕様	25
ドライブレコーダーの取り付けかた	12	保証とアフターサービス	26
ドライブレコーダーの取り付け位置について	12		
取り付ける前に	13		
ドライブレコーダーを取り付ける	13		

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

取り付けや配線をするとき

警告



本機はDC12V \ominus アース車専用です
DC24V車には使用できません。火災や故障の原因となります。

説明書に従って、取り付けや配線をする
作業は手順どおりに正しく行ってください。火災や故障の原因となります。

作業前に、車体のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認する
車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないようにし、加工部にサビ止め・浸水防止処置をしてください。火災や感電の原因となります。

作業前に、必ずバッテリーの \ominus 端子を外す
外さずに作業をすると、ショートによる感電やけがの原因となります。

コード類は、運転を妨げないように引き回す
ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因となります。

作業後は、車の電装品*の動作確認をする
正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。
※ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど

ドライブレコーダー本体は、保安基準に従って取り付ける
視界不良による事故の原因となります。

取り付け(取り外し)や配線は、専門技術者に依頼する
誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

取り付けや配線をするとき



警告



視界や運転を妨げる場所^{*}、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない

交通事故やけがの原因となります。

※ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など

車両メーカーが指定する禁止エリアに、取り付けや配線をしない

カメラ装置などの動作を妨げるおそれがあり、交通事故の原因となります。

車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない

エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで部品が飛ばされ、

死亡事故の原因となります。作業に際しては、車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付けやアース配線に、車の保安部品^{*}を使わない

制御不能や発火、交通事故の原因となります。

※ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

コードを破損しない

断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。

- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしないでください。
- 車体やねじ、可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように配線してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。



分解や改造をしない

特に、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対におやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因となります。

分解禁止

取り付けや配線をするとき

注意



必ず、付属品や指定の部品を使用する

機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

取り付け場所の汚れ(ごみ・ほこり・油)などを取り除き、 しっかり取り付ける

走行中に外れ、交通事故やけがの原因となります。
ときどき取り付け状態(接着など)を点検してください。

板金やエッジ、樹脂バリおよび可動部に干渉しないように配線する
断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。



振動のある不安定な場所には、取り付けない

走行中に外れ、交通事故やけがの原因となります。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付け
ない
水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となります。

ご使用になるとき

警告



ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は専門技術者に依頼する。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。ヒューズ交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」に依頼してください。

ドライブレコーダー本体の温度を確認してから、角度調整やmicroSDHCメモリーカードの抜き差しをする

高温環境での放置(直射日光などが長時間あたっていた場合)や連続使用した場合などは、高温になりやけどをするおそれがあります。



運転者は走行中に操作したり、画像や表示を注視しない

必ず安全な場所に停車し、パーキングブレーキを引いた状態でご使用ください。交通事故の原因となります。

故障や異常な状態のまま使用しない

画像が映らない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止してください。事故や火災、感電の原因となります。

カード類は、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

機器内部に、水や異物を入れない

金属物や燃えやすいものが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因となります。飲み物などがかからないようご注意ください。

注意



本機を車載用以外には、使用しない

発煙や発火、感電、けがの原因となります。

落下させる、たたくなど、強い衝撃を与えない

故障や火災の原因となります。

異常発生時やお問い合わせは

まず、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。

- お客様による修理は、絶対におやめください。

使用上のお願い

● ドライブレコーダーについて

- 本機のみでは使用できません。必ず本機にmicroSDHCメモリーカードを挿入し、ナビゲーションに接続してからご使用ください。
- 常時録画時は常に記録を繰り返しますが、全ての状況において録画した映像を保証するものではありません。
- 録画した映像は、事故などの証拠として効力を保証するものではありません。
- LED式信号機などを録画すると、点滅して表示されたり、色の識別ができない場合があります。
- 推奨動作温度(-10℃～+60℃)の範囲外で使用すると、映像が黄色く表示されるなど、正常に動作しなかったり、録画を停止する場合がありますので、推奨動作温度の範囲でご使用ください。
- 冷暖房を入れた直後など、結露で本機のレンズがくもる場合があります。
- 本機のレンズを手で触らないでください。

● 電源について

- 本機は電源ボタンがありません。エンジンをかけると自動で電源が入ります。

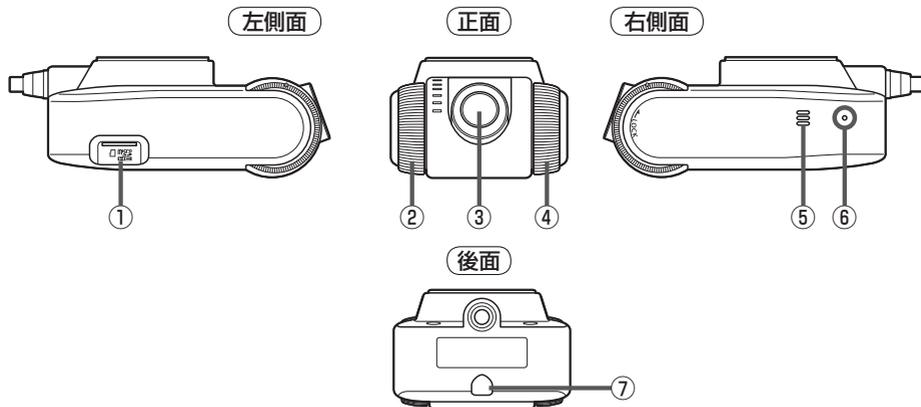
著作権などについて

- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- 撮影した映像や画像は、個人で楽しむ以外は、権利者に無断で使用できません。個人使用目的でも撮影が制限されている場合があります。
- 本機を利用して、本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。
- お客様が本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律・条例(迷惑防止条例など)に従い処罰されることがあります。

免責事項について

- 火災や地震、第三者による行為、その他の事故、取り付けの不備、お客様の故意または過失、誤用、異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本機の使用や使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 次の場合、補償はできません。
 - ・ 誤使用や、静電気などの電気的なノイズを受けたことにより本機が正常に動作しなくなった場合
 - ・ 誤使用や、静電気などの電気的なノイズを受けたとき、または故障・修理のときなどにmicroSDHCメモリーカードに記録されていたファイルが変化・消失した場合

各部のなまえとはたらき



① microSDHC メモリーカード挿入口

② カメラ角度調整ツマミ

カメラの角度を調整することができます。
※角度を調整する前に④でロックを解除してください。

③ カメラ

④ カメラロックツマミ

- 反時計まわりに回して緩めるとカメラのロックを解除します。
- 時計まわりに回して締めるとカメラをロックします。

⑤ スピーカー

起動時や急加速・急減速情報を記録したときなどにブザーが鳴ります。
※音量は調整できません。

⑥ マイク

⑦ LED ランプ

緑色点灯：録画中
緑色点滅：録画停止中
赤色点灯：microSDHC メモリーカードが未挿入または異常状態
赤色点滅：本機が異常状態

microSDHC メモリーカードを挿入する／取り出す

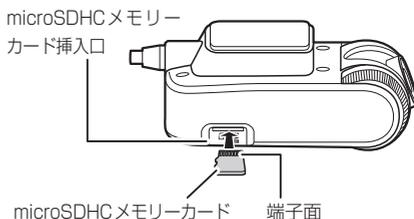
必ず車のエンジンを切った(ACCをOFFにした)状態で、microSDHC メモリーカードの抜き差しを行ってください。

※お買い上げ時は、付属のmicroSDHC メモリーカードが本体に挿入されています。

■ 挿入する場合

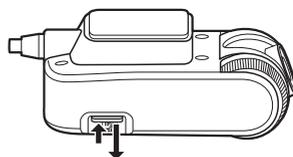
① microSDHC メモリーカード挿入口に microSDHC メモリーカードを挿入する。

※矢印の方向に“カチッ”と音がするまで差し込んでください。



■ 取り出す場合

① microSDHC メモリーカードを 1 回押してから取り出す。



microSDHCメモリーカードについて

■本機で使用できるmicroSDHCメモリーカード

- 付属のmicroSDHCメモリーカード
- 市販のmicroSDHCメモリーカード* (Class6以上の8 GB～32 GB)
*印…SDHCロゴのある(SD規格準拠)カードのみ使用できます。

■初めて使用するときやナビゲーションに初期化を促すメッセージが表示されたときは、本機で初期化してください。[P.19]

お願い

- 本機で使用しているmicroSDHCメモリーカードをパソコンなどで読み込むときに、microSDHCメモリーカード内にドライブレコーダー用の管理ファイルが表示される場合がありますが、移動や削除、ファイル名の変更などしないでください。
- 本機以外では初期化(フォーマット)しないでください。パソコンなどで初期化(フォーマット)すると正常に動作しない場合があります。

microSDHCメモリーカードの取り扱い

- 録画や再生、初期化などを行っているときに、microSDHCメモリーカードを取り出さないでください。
- microSDHCメモリーカードの初期化中に車のエンジンを切らないでください。
- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしないでください。
- データ消滅による損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- 長時間使用すると、microSDHCメモリーカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- 市販のmicroSDHCメモリーカードが不良品の場合、正常に動作しない場合があります。
- microSDHCメモリーカードの端子部を手や金属で触れたり、汚したりしないでください。
- microSDHCメモリーカードにシールやラベルを貼り付けしないでください。
- microSDHCメモリーカードには寿命があり、長期間使用すると書き込みや消去などができなくなる場合があります。特にドライブレコーダーでの使用は、不良セクタ*などが発生しやすく、平均寿命より短くなる場合があります。
ナビゲーションの起動時などに、microSDHCメモリーカードの初期化や交換を促すメッセージが表示されたら、メッセージに従って初期化または市販のmicroSDHCメモリーカードに交換することをおすすめします。

*印…長期間の使用でメモリーが損傷し、データを保存できなくなった領域。

取り付け・配線の前に

別売のナビゲーションとの接続について

ナビゲーションによっては接続できない、またはバージョンアップが必要な場合があります。接続可能なナビゲーションとバージョンアップの方法は、当社サイト(<http://panasonic.jp/navi/>)をご覧ください。

- 取り付ける前に内容物をご確認ください。
- 取り付けには、一般工具、カッターナイフ、布きれなどが必要です。
- 盗難防止システムなどの保安装置を装備した車両に取り付ける場合は、車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。不用意にバッテリーを外すと、保安装置が誤作動したり、動作しなくなる場合があります。
- ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法が合った工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- 接続する機器の説明書も、よくお読みください。
- 作業終了後、確実に取り付け・配線がされていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。

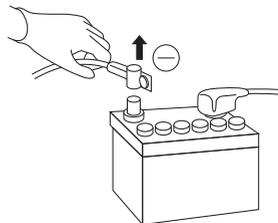
取り付け・配線の作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

お願い

- カメラのレンズを直接手で触らないでください。また、鋭利な工具がレンズにあたらないように注意してください。
- コネクターは確実に差し込んでください。
- コードを引き回す際は、高熱部や車体の金属部との接触を避け、結束バンドや市販のテープなどで要所を固定してください。
- ヒューズが切れた場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にヒューズの交換を依頼してください。【P.27】
- 各種アンテナ(ラジオ、GPS)、レーダー探知機など、各種電子機器の近くには取り付けないでください。
- コードは、ナビゲーションの各種アンテナコード(地上デジタル、ラジオ、GPS)とは別々に配線してください。一緒に束ねるとアンテナの受信感度が低下したり、ナビゲーションの映像・音声にノイズが入る原因となります。

作業の順序

- 1 バッテリーの⊖端子を外す。



- 2 本機を車両に取り付ける。

※必ず仮止めをして、取り付ける位置を確認してください。

- 3 各種コードを配線する。

お願い ショート事故防止のため、電源コネクターへの接続は、必ず他の配線をすませてから最後に行ってください。

- 4 バッテリーの⊖端子をもとに戻す。

お願い バッテリー端子取り付け用ナットは、工具を使用してしっかりと締め付けて固定してください。

- 5 取り付けを確認・調整する。

☞ P.17

ドライブレコーダーの取り付けかた

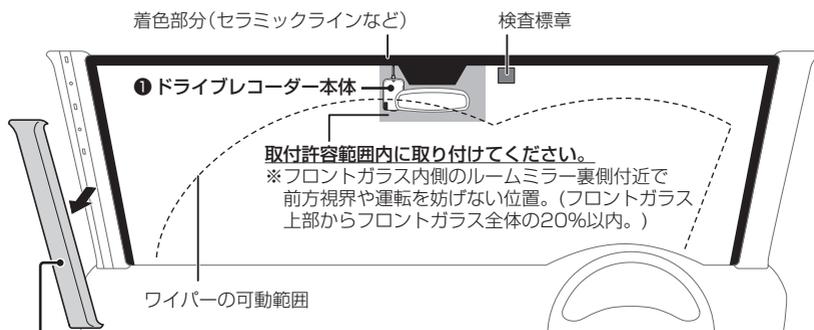
ドライブレコーダーの取り付け位置について

■性能を十分発揮するために、下記を守って取り付けてください。

- 検査標章などと重なったり、映らないように取り付けてください。
- ワイパーの可動範囲内が映るように取り付けてください。雨天などのとき、鮮明に録画できない場合があります。
- フロントガラスの着色部分(セラミックラインなど)が映らないように取り付けてください。
- 本機のLEDランプが確認でき、microSDHCメモリーカードが挿入／取り出しできる位置に取り付けてください。
- 指定の位置や寸法内に取り付けられない場合、車載カメラ装置などが装備されている場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

■国土交通省の定める保安基準*に適合させるため、必ず取付許容範囲内(下図の■部)に取り付けてください。

*印…道路運送車両の保安基準 第29条(窓ガラス)、細目告示第39条、第117条および第195条
最新の保安基準は、国土交通省のWebサイトをご確認ください。



配線する側のピラーのカバーを取り外す(配線後、もとに戻してください)

- ピラーのカバーの取り外しかたは、車種によって異なります。
- 車両装備品の動作を妨げないように、取り付けや配線をしてください。
- ピラーにエアバッグが装備されている場合は、取り付けできません。

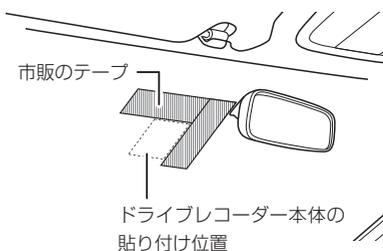
車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付ける前に

- 貼り付ける前に、付属のクリーナーで設置面(ガラス面)の汚れ(ごみ・ほこり・油)などをきれいに拭き取り、指定の位置に、はがれないようしっかり貼り付けてください。
 - ※ガラス面が完全に乾いた状態で作業を行ってください。接着不良などによるはがれの原因となります。
 - ※気温が低いとき(20℃以下)は、車内ヒーターやデフロスタでガラスを温めてください。
 - ※貼り付け直後は粘着力が弱いので、必ず24時間以上、放置してください。
 - ※界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。
- 仮止めして、貼り付ける位置をご確認ください。貼りなおせません。

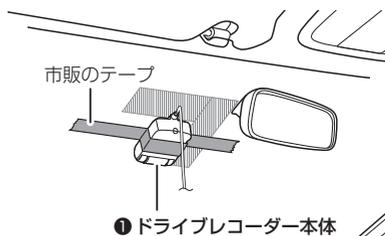
ドライブレコーダーを取り付ける

- 1 ドライブレコーダー本体の貼り付け位置を決め、市販のテープなどで印をつける。



- 2 市販のテープなどでドライブレコーダー本体を仮止めする。

※ドライブレコーダー本体の粘着テープは、ここでは使用しないでください。



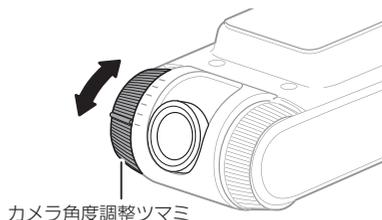
ドライブレコーダーの取り付けかた(続き)

3 カメラ角度を調整する。

- ① カメラロックツマミを反時計まわりに回してロックを解除する。



- ② カメラ角度調整ツマミを回してカメラの角度を調整する。



- ③ カメラロックツマミを時計まわりに回し仮締めする。

※ここでは本締めしないでください。取り付けを完了し、ナビゲーションで取り付けに問題ないことを確認した後、本締めします。

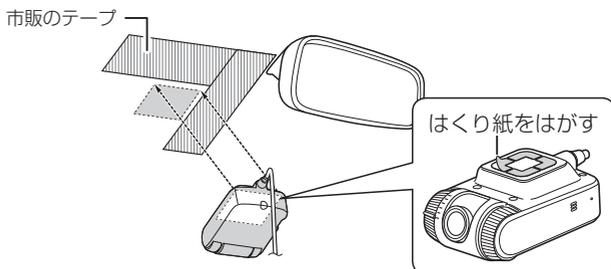


4 ドライブレコーダーのはくり紙をはがし、指定の位置にしっかり貼り付ける。

※粘着テープの糊面に手を触れないでください。接着不良によるはがれの原因となります。

※車外から見て、ガラスに密着していることを確認してください。

※貼り付けた後、位置決めに使った市販のテープをはがしてください。

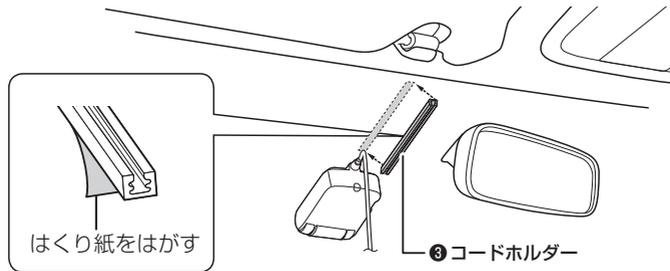


5

コードホルダーのはくり紙をはがし、貼り付ける。

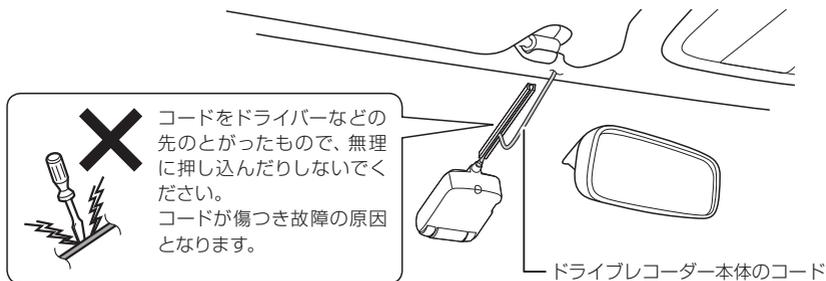
※コードホルダーは前方視界や運転を妨げない位置に貼り付けてください。

※コードホルダーが長い場合は、適切な長さに切断して使用してください。



6

ドライブレコーダー本体のコードを、コードホルダーのみぞに押し込む。

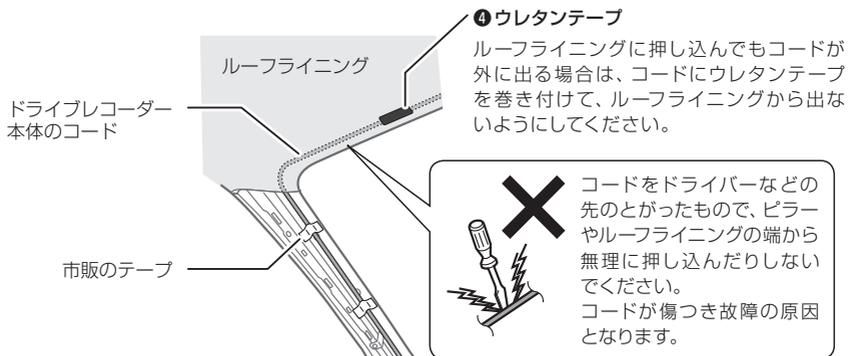


7

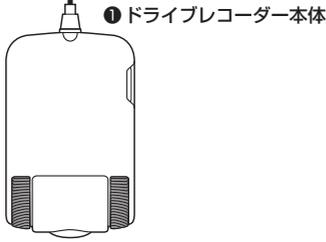
コードを引き回す。

※必要に応じて付属の結束バンドや市販のテープなどでコードを固定してください。

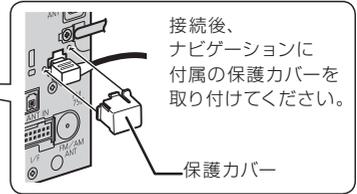
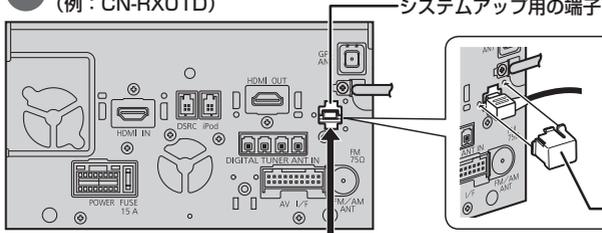
※他のコード類が配線されている場合はできるだけ離し、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。



配線のしかた

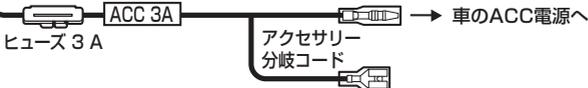


別売 ナビゲーションユニット
(例: CN-RX01D)



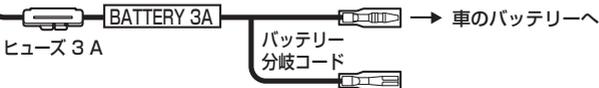
ナビゲーション接続コード (4 m)

アクセサリコード (赤: 4 m)



エンジンスイッチにACCポジションがない場合は、バッテリー上がりの原因となるため、お買い上げの販売店にご相談ください。

バッテリーコード (黄: 4 m)



常時電源が供給されている端子へ接続してください。

アースコード (黒: 4 m)



塗装などが施されていない金属地が露出している箇所に接続してください。

取り付け確認・調整

接続したナビゲーションで、確認してください。(本機のみでは確認できません。)

※確認を行う前に、本機にmicroSDHCメモリーカードが挿入されているか確認してください。☞ P.8

(例：CN-RX01D)

1 車のエンジンをかける。(ACCをONにする。)

：本機とナビゲーションの電源が入り、常時録画を開始します。
(本機のLEDランプが緑色に点灯します。)

2 警告画面の注意事項を確認して、**確認**をタッチする。

：現在地画面(自車位置)が表示されます。

3 ナビゲーションの**MENU**を押す。

4 **情報・設定** → **情報** → **ドライブレコーダー**をタッチする。

：ドライブレコーダー画面が表示されます。

※ドライブレコーダー画面を表示しているときは常時録画が一時停止します。

(本機のLEDランプが緑色に点滅します。)

また、ナビゲーションでオーディオ機能を利用している場合はオーディオOFFになります。

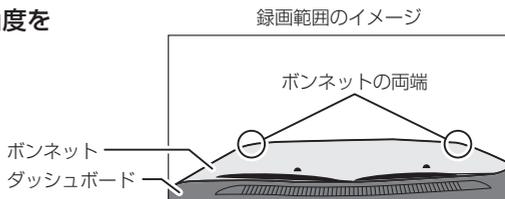
5 **カメラモニター**をタッチする。

：カメラモニター画面が表示されます。



6 映像を見ながらカメラの取り付け角度を確認・調整する。

※前方および車のボンネットの両端が映るように調整してください。



7 カメラロックツマミを本締めして、カメラ角度を完全に固定する。

☞ P.14

※固定が完了したら、カメラモニター画面の**戻る**をタッチしてください。

8 ドライブレコーダー画面の**設定**をタッチして、ドライブレコーダー設定の**【取付調整】**と**【SDカードの初期化】**を行う。

☞ P.19

ドライブレコーダー設定をする

接続したナビゲーションで、設定してください。(本機のみでは設定できません。)

(例：CN-RX01D)

1 ナビゲーションのドライブレコーダー画面で **設定** をタッチする。

[P.17

：ドライブレコーダー設定画面が表示されます。

2 各項目を設定する。

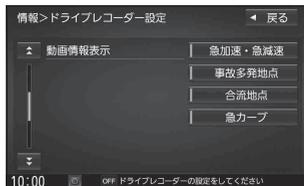


↑ を
タッチ

↑ をタッチ



↓ をタッチ



↓ を
タッチ

↑ を
タッチ

↓ をタッチ



項目	ボタン	内容
【画質】	高画質 ☆	高画質で録画します。 [P.19
	標準	標準画質で録画します。 [P.19
【音声録音】	する ☆	録画中、音声を録音します。
	しない	録画中、音声は録音しません。
【手動録画の自動停止】	1分 ☆	手動録画開始後、1分で自動停止します。
	3分	手動録画開始後、3分で自動停止します。
	自動停止しない	手動録画を自動停止しません。
【手動録画タッチキー】	動画 ☆	地図画面に手動録画(動画)のタッチキーが表示されます。
	静止画	地図画面に手動録画(静止画)のタッチキーが表示されます。
	表示しない	手動録画タッチキーを表示しません。
【動画情報表示】	急加速・急減速 ☆	記録ファイル再生中に、急加速や急減速したシーンで動画情報を表示する/しないを設定します。
	事故多発地点 ☆	記録ファイル再生中に、事故多発地点を通過したシーンで動画情報を表示する/しないを設定します。
	合流地点 ☆	記録ファイル再生中に、合流地点を通過したシーンで動画情報を表示する/しないを設定します。
	急カーブ ☆	記録ファイル再生中に、急カーブを通過したシーンで動画情報を表示する/しないを設定します。

☆はお買い上げ時の設定です。(動画情報表示は表示するに設定されています。)

項目	ボタン	内容
【急加速・急減速の感度】	－	急加速・急減速の測定感度を下げます。
	＋	急加速・急減速の測定感度を上げます。
【急加速・急減速の感知音】	する ☆	急加速・急減速情報を記録するとブザーが鳴ります。
	しない	急加速・急減速情報を記録してもブザーは鳴りません。
【起動音】	する ☆	本機の電源が入るとブザーが鳴ります。
	しない	本機の電源が入ってもブザーは鳴りません。
【取付調整】	調整する *	本機の加速度センサーを最適化します。 ※本機の取り付け後に必ず行ってください。
【SDカードの初期化】	初期化する *	本機で使用しているmicroSDHCメモリーカードを初期化し、おおよその寿命などを管理できる状態にします。 初めて使用するときや、microSDHCメモリーカードを交換したときなどに必ず行ってください。 ※microSDHCメモリーカード内に記録ファイルがある場合は、保存フォルダ内も含め、全ての記録ファイルが消去されます。 消去したくない記録ファイルはパソコンなどにコピーしてください。
【設定初期化】	初期化する *	ドライブレコーダー設定をお買い上げ時の設定に戻します。 ※録画した記録ファイルは消去されません。

* 印…ボタンをタッチするとメッセージが表示されるので、メッセージに従って操作してください。

☆はお買い上げ時の設定です。(急加速・急減速の感度の設定値は3です。)

お知らせ 【画質】設定について

各設定のファイルサイズや録画時間は目安です。

画質	解像度*1	フレームレート	1分間のファイルサイズ	最大録画時間*2
高画質	1 280 × 720	28 fps	約58 MB	約128分
標準	640 × 360	14 fps	約9 MB	約925分

* 1 印…手動録画(静止画)の場合、設定した画質の解像度でJPEGとして記録されます。

* 2 印…8 GBのmicroSDHCメモリーカードを使用した場合。

常時録画について

本機の電源が入ると、自動的に録画を開始し、1分ごとに記録ファイルをmicroSDHCメモリーカードへ保存します。microSDHCメモリーカードの容量がなくなると、自動的に古い記録ファイルから順に自動消去して繰り返し保存し続けます。

※常時録画を開始すると、本機のLEDランプが緑色に点灯します。

※手動録画した記録ファイル、保存フォルダに移動した記録ファイルは、自動消去されません。

※急加速・急減速情報のある記録ファイルは、通常自動消去されませんが、容量がない状態で、新たに急加速・急減速情報のある映像を記録した場合は、古い急加速・急減速情報のある記録ファイルを自動消去する場合があります。

お知らせ 情報バー表示について

情報バーに以下のマークが表示されます。

- ・常時録画中： 
- ・手動録画中：  (赤色)
- ・録画停止中： 

(例) 常時録画中の場合



手動録画について

手動録画タッチキーをタッチして、残しておきたい風景などを動画や静止画で記録することができます。

※手動録画の設定については、P.18をご覧ください。

※ナビゲーションのランチャーメニューで手動録画のボタン(動画/静止画)を設定している場合は、ランチャーメニューから操作することもできます。

(例：CN-RX01D)

1 (動画) / (静止画) をタッチする。

：手動録画を行います。

※動画の場合、(STOP) (停止) をタッチすると手動録画を終了します。

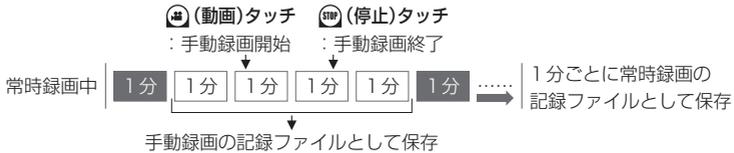
※静止画の場合、JPEGとして記録され、microSDHCメモリーカードの「¥DCIM¥DRVREC」に保存されます。



お知らせ 手動録画(動画)について

手動録画で動画を記録すると、常時録画で記録している動画を手動録画用の記録ファイルに置き換えて残しておきたいシーンを自動消されないようにします。

手動録画時は、(動画) / (STOP) をタッチする約1分前後を含んだ記録ファイルで保存されます。



録画した記録ファイルを再生する

(例：CN-RX01D)

- 1** ナビゲーションのドライブレコーダー画面で**再生**をタッチする。

☞ P.17

：記録ファイル一覧画面が表示されます。

- 2** 再生したい記録ファイルを選択し、**再生**をタッチする。

：記録ファイル再生画面が表示されます。

表示される記録ファイルの種類を切り換えます。

保存フォルダ内の記録ファイルを表示します。

全表示 全ての記録ファイルを表示します。

手動録画 手動録画した記録ファイルのみ表示します。

再生

…手動録画するとマークが点灯します。

…急加速・急減速情報があるとマークが点灯します。

…事故多発地点情報があるとマークが点灯します。

…合流地点情報があるとマークが点灯します。

…急カーブ情報があるとマークが点灯します。

1時間前のページに切り換えます。

ページ切換

1時間後のページに切り換えます。

2-1

2-2

(例)記録ファイル(動画)再生画面

1 方位マーク

2 録画日時 / 位置情報

3 動画情報

4 録画地点

5 広域 / 詳細 ボタン

6 削除 ボタン

7 再生 / 一時停止 ボタン

8 再生 / 一時停止 ボタン

9 加速・減速メーター

10 速度メーター

11 戻る ボタン

- ① 方位マーク
タッチするたびに、地図の向きがノースアップ / ヘディングアップ(録画時の向き)に切り換わります。

- ② 録画日時 / 位置情報

- ③ 動画情報

- ④ 録画地点

- ⑤ 広域 / 詳細 ボタン

地図の縮尺を切り換えます。

- ⑥ 削除 ボタン

記録ファイルを削除します。
※ボタンをタッチすると、メッセージが表示されるので、**はい**をタッチしてください。

- ⑦ 再生 / 一時停止 ボタン

記録ファイルの頭出しをします。
※動画の場合、長くタッチすると早戻し / 早送りします。

(例)記録ファイル(静止画)再生画面

1 方位マーク

2 録画日時 / 位置情報

3 動画情報

4 録画地点

5 広域 / 詳細 ボタン

6 削除 ボタン

7 再生 / 一時停止 ボタン

8 再生 / 一時停止 ボタン

9 加速・減速メーター

10 速度メーター

11 戻る ボタン

12 地点登録 ボタン

13 目的地にする ボタン

- ⑧ 再生 / 一時停止 ボタン
タッチするたびにボタンが切り換わります。

- ⑨ 加速・減速メーター
録画地点の加速・減速(加速度)を、6段階の色の広がり度でグラフ表示します。(加速度が強いほど色が広がります)

- ⑩ 速度メーター
録画地点のおおよその速度をグラフ表示します。

- ⑪ 戻る ボタン
1つ前の画面に戻ります。

- ⑫ 地点登録 ボタン
録画場所を地点登録します。

- ⑬ 目的地にする ボタン
録画場所を目的地に設定し、ルート探索を開始します。
※ルート探索完了後、**案内スタート**をタッチするとルート案内を開始します。

お願い microSDHCメモリーカード内の記録ファイルは、パソコンなどでファイル名を変更しないでください。

- お知らせ**
- 再生画面をタッチすると動画や静止画を全画面で表示します。もう一度タッチすると元に戻ります。
 - 記録ファイルをパソコンなどで再生する場合、再生ソフトによっては再生できない場合があります。

記録ファイルを保存フォルダへ移動／全削除する

自動消去されたくない記録ファイルを保存フォルダへ移動させたり、記録ファイルを全削除したりします。

※本機の処理状況により、保存フォルダへの移動や削除が極端に遅くなる場合があります。
移動や削除が完了するまでお待ちください。

1 ナビゲーションのドライブレコーダー画面で**再生**をタッチする。

P.17

：記録ファイル一覧画面が表示されます。

2 記録ファイルを保存フォルダへ移動／全削除する。

■ 記録ファイルを保存フォルダへ移動する場合

① 移動したい記録ファイルを選択し、

保存 → **はい** → **OK** をタッチする。

：記録ファイルが保存フォルダへ移動します。

※保存フォルダ内の記録ファイルは、microSDHCメモリーカードの「¥SAVEDATA」で確認することができます。



■ 記録ファイルを全削除する場合

① **全削除** → **はい** をタッチする。

：保存フォルダ内を除く記録ファイルが全て削除されます。

※保存フォルダ内の記録ファイルを全て削除する場合は、**保存フォルダ**をタッチしてから全削除操作を行ってください。



故障かな!?

修理を依頼される前に、下記をチェックしてください。それでも異常があるときは、使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

症 状	原 因	処 置	ページ
本機の電源が入らない。 (本機のLEDランプが点灯しない。)	車のエンジンがかかっていない。	エンジンをかけて(ACCをONにして)ください。	—
	正しく配線されていない。	配線を確認してください。	P.16
	ヒューズが切れている。	お買い上げの販売店にご相談ください。	—
映像に白線(光の線)が出る。	太陽光を直接映したり、強い光(ヘッドライトなど)を映している。	光源の周囲に明るい線が現れることがあります。故障ではありません。	—
映像が見えにくい。	暗いところを映したり、部分的に明るい光を映している。	故障ではありません。	—
	本機が異常に高温になっている。	高温時は、機器の保護のため画面が暗くなります。温度が下がるともとに戻ります。	—
本機やmicroSDHCメモリーカードが温かくなる。	長時間使用している。	正常に機能している場合は、故障ではありません。	—
録画できない。 または録画した映像が正しく表示されない。	本機にmicroSDHCメモリーカードが挿入されていない。	本機にmicroSDHCメモリーカードを挿入してください。	P.8
	microSDHCメモリーカード内の保存領域が不足している。 (録画できない場合。)	手動録画した記録ファイルや保存フォルダ内の記録ファイルなどを削除して、保存領域を確保してください。 (削除したくない記録ファイルは、パソコンなどにコピーしてください。)	P.23
	microSDHCメモリーカードを初期化していない、または本機以外(パソコンなど)で初期化(フォーマット)している。	microSDHCメモリーカードを本機で初期化しなかったり、本機以外で初期化(フォーマット)すると正常に動作しない場合がありますので、必ず本機で初期化してください。	P.19
	付属または使用可能microSDHCメモリーカード以外を使用している。	付属または使用可能microSDHCメモリーカードを使用してください。 (Class6以上の8GB~32GB)	P.9
	microSDHCメモリーカードを長期間使用している。	microSDHCメモリーカードには寿命があります。市販のmicroSDHCメモリーカードに交換してください。	P.9
	録画や再生、初期化などをしているときに、本機からmicroSDHCメモリーカードを取り出した。	左記を行うとmicroSDHCメモリーカードが故障する場合があります。故障した場合は市販のmicroSDHCメモリーカードに交換してください。	P.9

商標などについて

- microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- 本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、以下に記載する行為に係るお客様の個人的又は非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。
 - (i) 画像情報をAVC規格に準拠して(以下、AVCビデオ)記録すること。
 - (ii) 個人的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオ、または、ライセンスを受けた提供者から入手したAVCビデオを再生すること。詳細についてはMPEG LA, LLCホームページ(<http://www.mpegla.com>)をご参照ください。
- 本製品のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- 本製品の説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは、各社の登録商標または商標です。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

仕様

ドライブレコーダー本体	
外形寸法(幅×高さ×奥行き)	55 mm × 36.2 mm × 85 mm(突起部は除く)
質量	約270 g(コード含む)
推奨動作温度	-10℃~+60℃
電源	
電源電圧	DC12V マイナスアース
消費電流	250 mA
消費電力	3 W
カメラ部	
撮像素子	C-MOS
有効画素数	約92万画素
最低被写体照度	1.0 lx
解像度(動画・静止画)	高画質 : 1 280 × 720 標準画質 : 640 × 360
フレームレート	高画質 : 28 fps 標準画質 : 14 fps
画角	水平 : 115° 垂直 : 65°
記録メディア	microSDHCメモリーカード(Class6以上の8 GB~32 GB)
記録形式	映像 : H.264 音声 : AAC、モノラル
ファイルフォーマット	動画 : MP4 静止画 : JPEG

- 本製品の仕様、画面表示、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 寸法・質量はおおよその数値です。
- イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。
- 画面表示などの色は印刷物ですので実際と異なる場合があります。
- URLは、予告なく変更になることがあります。

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

まず、お買い上げの販売店へご相談ください

お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名
電話 () -
お買い上げ日 年 月 日

修理をされるときは

「故障かな!？」(P.24)でご確認のあと、
なおらないときは、まず電源を切り、お買い
上げ日と右の内容を販売店へご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容

製品名	ドライブレコーダー
品番	CA-DR01D
故障の状況	できるだけ具体的に

- 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間(ただしmicroSDHCメモリーカードは除く)

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により有償にて修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間 **6年**

当社は、本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後6年保有しています。

転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

- 使いかた・お手入れなどのご相談は…

- 修理に関するご相談は…

「サービスご相談窓口」(P.27)に、おかけ
ください。

パナソニック お客様ご相談センター

電話  **0120-50-8729**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■ 上記番号がご利用いただけない場合

045-929-0511

※ 通話料は、お客様のご負担となります。

受付：9:00～18:30 (365日)

FAX

045-938-1573

※ 通話料は、お客様のご負担となります。

受付：9:00～18:30

(土・祝日・当社休日を除く)

- ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- 上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■ 使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト

<http://www.panasonic.com/jp/support/>

パソコン・スマートフォンのどちらからでもご覧になれます。

■ 修理に関するご相談は…

パナソニック 修理サービスサイト

http://panasonic.co.jp/pas/customer/ad_service.html

パナソニック お客様ご相談センター

電話  **0120-50-8729**
※ 携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■ 上記番号がご利用いただけない場合
045-929-0511

※ 通話料は、お客様のご負担となります。

受付：9:00～18:30 (365日)

FAX **045-938-1573**

※ 通話料は、お客様のご負担となります。

受付：9:00～18:30

(土・日・祝日・当社休日を除く)

- ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- 本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。
- 上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

おぼえのため、記入されると便利です。

製造番号 (Serial No.)	<p>万一の故障や盗難時に必要です。保証書、もしくはドライブレコーダーの側面にある製品銘板で、9桁の番号をご確認ください。</p> <p>()</p>
----------------------	--

パナソニック株式会社
 オートモーティブ & インダストリアルシステムズ社
 〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

© Panasonic Corporation 2015

Printed in Taiwan

YEFM0600541 S0115-0